

レナガ谷 砂防教室 報告書

活動名：レナガ谷砂防教室 ～砂防ってなぁに～

日 時：平成27年10月15日（木）AM9：35～AM10：20
平成27年10月16日（金）AM9：30～AM11：30

場 所：15日2限目 河内小学校
16日2～3限目 レナガ谷砂防工事現場

参加者：河内小学校 19名
白山建設株式会社 12名

内 容：砂防事業の必要性と危機管理についての授業
現場見学、作業体験、建設業のPR、記念品として簡易雨量計配布

◎概要

平成27年6月に河内町福岡地内でクチギ谷からの出水により、大きな被害が発生しました。同じ福岡地内において、砂防ダム工事（石川県土木部発注）が行われていることから、良い機会ととらえ、未来を担う地域の子供達の学習の場として、また砂防事業及び建設業のPRとして砂防教室（現場見学会）を計画しました。河内小学校では、総合学習の一環として、地域の特色ある授業を積極的に企画しており、現場に行く前に、前もって授業を行うことをご提案頂いた。時間を割いていただけただため、“砂防とは何か”から、職人さんの技術の紹介まで幅広く丁寧に説明することができました。

社内では、子供たちが理解できる説明の仕方、順序、作業体験の内容を検討しました。現場の安全体制を整えたほか、現場を一望できる展望スペースを整備した。

当日は天候にも恵まれ、滞りなく作業教室を開催できました。子供達の質問・感想を聞く、“ふりかえり授業”では、子供達から率直な感想を聞くことが出来ました。今後も、機会を捉え、砂防事業PR・建設業PRに取り組みたいと思います。

授業の様子



クレーン作業



展望台にて



測量体験



鉄筋の結束



重機操作



ふりかえり授業



集合写真 (ドローン使用)

